

事業計画

中期計画

北陸ろうきんでは、2017年度から2019年度までの3カ年を「第6期中期計画」と位置付け、お客さまに安心いただける金融サービスの持続的なご提供を目指し、主要政策課題に積極的に取り組んでいます。



第6期中期計画の骨子

お客様の期待に応えるために 〈ろうきん〉は次のステージへ歩み続けます!

～お客様との信頼関係を強め、
働く人々が安心してご利用いただける事業運営に努めます～

I. 会員・推進機構等との連携と協働による、ろうきん運動の前進

会員・推進機構や労働者福祉事業団体との連携を強化し、地域勤労者や高齢者等の利用拡大を通じて労働者自主福祉活動の充実を図り、ろうきん運動の前進を目指します。

- ・会員・推進機構との連携強化
- ・取引基盤の拡大
- ・労働者福祉事業団体等との連携強化
- ・ろうきん運動の継承

II. 安心してご利用いただける商品・サービスの提供

多様化するお客様ニーズに対して、良質な商品・サービスを提供していくことが求められています。他の金融機関にはない「ろうきんにしか出来ないこと」「ろうきんらしいサービス」を提供します。

- ・勤労者への生活応援運動の継続と強化
- ・資産形成支援の取り組み
- ・勤労者等に対応する商品・サービスの開発
- ・お客様の利便性向上に向けたインフラ整備

III. お客様の期待に応える「人財」育成

お客様の更なる期待に応えるには、提案力、対応力の高い職員＝「人財」の育成が必要です。そのためには、職員一人ひとりが「金融のプロ」としての高い知識を持ち、よりよい提案を行っていきます。

- ・「人財」育成の強化
- ・営業力の強化
- ・事務の堅確化

IV. 安定した経営基盤の構築

収益力の増強やコスト削減また店舗のあり方等の見直しを通じて、安定した経営基盤を構築します。

- ・利用の拡大と収益力の強化
- ・事務の効率化・集中化
- ・店舗のあり方等の見直し
- ・内部管理態勢の強化

2017年度事業計画の主要課題

第6期中期計画（2017年度～2019年度）の初年度として、2017年度事業計画の中では、以下の重点施策に取り組みます。

- ①「ろうきん運動」の前進のため、会員・推進機構との連携を強化し、労働者自主福祉活動に協働して取り組みます。
- ②取引基盤の拡大のため、新規会員の拡大を図るとともに、地域勤労者や非正規雇用労働者の利用拡大に努めます。
- ③お客様のニーズに合わせた資産形成の支援の取り組みや安心してご利用いただける融資商品の提供を行います。
- ④収益力強化のため、徹底した経費の見直しによる、コスト削減に努めるとともに、営業店収益管理制度を活用し収益改善を図ります。
- ⑤安定した経営基盤の構築のため、店舗機能の見直しや効率的な人員配置を行います。
- ⑥「人財」育成の強化のため、教育・研修制度を充実させ、職員の知識とスキルの向上を図ります。

2017年度計数計画

○預金・貸出金計画

預金	残高増加目標額	90億円
貸出金	残高増加目標額	20億円
	新規実行目標額	560億円 有担保350億円 無担保210億円

※上記計画の結果、預金・貸出金の残高は以下のとおりとなります。
(単位：百万円)

	期首残高	期末残高	期中増加額	期中増加率
預金	734,303	743,303	9,000	1.225%
貸出金	401,666	403,666	2,000	0.497%

○収支計画

(単位：百万円)

支出の部		収入の部	
経常費用	9,095	経常収益	9,651
特別損失	10	特別利益	—
法人税等	195		
当期純利益	350		
合計	9,651	合計	9,651